

## 交換留学帰国報告書

記入月日: 2019年5月11日

氏名: 得政佑真

留学時所属&学年: 国際地域学部国際地域学科  
グローバルアプローチ

留学先大学	フィンドレー大学
留学先国	アメリカ合衆国
留学期間	2学期間
留学開始-終了日	2018年8月15日-2019年5月7日

報告書上での氏名公開について（どちらかに○をつけてください。）

帰国報告書：公開を 希望します ・ 希望しません

月例報告書：公開を 希望します ・ 希望しません

### 【留学前: 留学に至った経緯や留学準備について】

1. 交換留学を希望した動機について教えてください。

語学力の向上と、異文化に対する理解を深めるため。

2. 留学準備を始めた時期はいつ頃ですか。何から準備を始めたかについても教えてください。

留学開始3か月前くらいから準備を始めました。まずは、航空券を取ったり、留学先で履修したい授業について考えたりしていました。

3. 留学先を決めた経緯について教えてください。また、派遣先の大学や現地情報についてどのように情報収集を行いましたか。

自分の将来を考えた時に、語学力がまだまだ足りていないと感じたことがきっかけでした。情報収集はインターネットや先輩の情報を中心にどのような大学なのかということをイメージすることが出来ました。

4. 留学に向けての語学試験対策、各種語学能力試験などの受験回数について教えてください。

TOEFL ITP 5回以上(国際地域学部では必須なので)  
TOEFL IBT 1回

5. 留学準備を進める際に役に立ったことについて教えてください。  
(例:助言教員、国際課、留学経験者からのアドバイス、大学情報ウェブ、留学オアシスなど)

先輩からのアドバイス、留学先大学から訪問していた先生方のアドバイスなど。

6. 渡航前の履修登録や単位認定に関して、苦労したことやアドバイスはありますか。

実際に、留学が開始して履修を組む際は計画していたものとは大きく違うものとなりました。どうしても取りたい授業に関しては、担当の先生に直接メールを送り履修登録を行いました。

## 【留学中:大学生活や日常生活について】

### A. 大学生活

1. 大学の校風や雰囲気はどうでしたか。

非常に落ち着いていて、静かな雰囲気でした。

2. 大学構内の設備(ネット環境、学習支援、スポーツ施設等)について教えてください。

ネット環境については、学内全体でWi-Fiがあり、困ることはないと思います。学習支援に対しては、ライティングセンターやリーディングセンターなどサポートが厚いと思います。ジムもあり、学生は無料で使うことができます。

3. 参加していたサークルや部活はありますか。部員の数や活動内容、イベントなどについて詳しく教えてください。

特にはないです。

## B. 授業や勉強

### 1. 留学先で履修した科目

1	<ul style="list-style-type: none"><li>●科目名(担当教員名):Business Communication ( Janet Greiner )</li><li>●時間数/週(単位数):75分/2回(3単位)</li><li>●クラスの学生数:約 25名</li><li>●授業内容・課題(予習・復習の方法等): ビジネスマナーやビジネスメールの送り方や書式について学んだ。 予習復習については、特に行わなかったが、グループワークが多め。</li></ul>
2	<ul style="list-style-type: none"><li>●科目名(担当教員名):Principle of Marketing (Andrea Simmons )</li><li>●時間数/週(単位数):50分/3回(3単位)</li><li>●クラスの学生数:約 25名</li><li>●授業内容・課題(予習・復習の方法等): マーケティングの基礎について学んだ。予習では、リーディングを読んだりした。復習はテストの前に行った。グループワークが多め</li></ul>
3	<ul style="list-style-type: none"><li>●科目名(担当教員名):Intro to Japanese Culture(Hiroaki Kawamura )</li><li>●時間数/週(単位数):50分/3回(3単位)</li><li>●クラスの学生数:約 8名</li><li>●授業内容・課題(予習・復習の方法等): 日本文化や習慣、歴史についてアメリカと比較しながら学んだ。講義の割合が多くディスカッションは少なめ。テストや課題が多く、予習復習が多いです。</li></ul>
4	<ul style="list-style-type: none"><li>●科目名(担当教員名):Writing (Jamie Welch )</li><li>●時間数/週(単位数):50分/3-4回(3単位)</li><li>●クラスの学生数:約 10名</li><li>●授業内容・課題(予習・復習の方法等): アカデミックライティングについて、引用方法などライティングを書くために必要な事を実際に行きながら行った。授業中は、いくつかの種類についてのライティングについて書きながら学んでいった。課題は主にライティングを書く事であった。</li></ul>

2. 授業を受けるにあたって心掛けていたこと、努力や工夫をしたことはありますか。

課題や出席などしなければならぬことをきちんとすれば、必要最低限の成績はとることができる授業が多いと思います。なので、当たり前なことを当たり前にするということが大事なのではないのかと思います。

3. 学習面で困ったことや、その解決方法について教えてください。

朝 8 時から始まる授業もあり、朝起きるのが大変でした。なので、その授業があるときにはなるべく早く休むようにしていました。

4. 授業スタイルはどのようなものでしたか(講義聴講、ディスカッション等)。また、それに対してどのような印象を持ちましたか。

基本的には、ディスカッションが多かった気がします。他の学生にはアメリカ人がほとんどなので、英語についていくのが大変でした。日本では講義をメインにする授業が多いと思うので、全く違う授業スタイルに対して驚いた印象を持ちました。

5. お薦めの教員や授業などがあれば教えてください。

私のお薦めの授業は Business Communication という授業です。アメリカのビジネスマナーを中心に様々な違いを学ぶことができます。また、ディスカッションは多いですが、担当の先生は公平に評価をくれます。

### C. 居住環境や日常生活

1. 居住場所について教えてください。

形態	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他( )
部屋人数	( 2 )人部屋
寮・アパート名	International House
家賃に含まれた費用	<input checked="" type="checkbox"/> 光熱費 <input checked="" type="checkbox"/> 水道代 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット代 <input type="checkbox"/> 食費 <input type="checkbox"/> その他( )
ネット環境	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
室内設備	<input checked="" type="checkbox"/> ベッド <input checked="" type="checkbox"/> 机 <input checked="" type="checkbox"/> 椅子 <input checked="" type="checkbox"/> クローゼット <input checked="" type="checkbox"/> 電話 <input checked="" type="checkbox"/> トイレ

	<input checked="" type="checkbox"/> テレビ <input checked="" type="checkbox"/> シャワー・浴室 <input checked="" type="checkbox"/> キッチン <input checked="" type="checkbox"/> 冷暖房機器 <input type="checkbox"/> その他 ( )
共用設備	(洗濯室、コンビニなど自由に記入してください。) 洗濯室、リビングなどは共通スペースにありました。

2. 大学、住居周辺の施設について教えてください。

(銀行、現地のスーパー、日本食レストランやスーパーの有無など)

スーパーへは毎週土曜日の大学の無料シャトルバスの送迎がありました。日本食レストランはダウンタウンにありますが、歩いて行くには少し遠いです。

3. 現地銀行開設の有無や、現金入手方法、クレジットカードの利用頻度などについて教えてください。また、留学費用や現地での支出の管理はどのようにしていましたか。

支払の中心はクレジットカードでした。お金の管理はなるべく使わないようにしていました。

4. 渡航直後に必要だったものや、あって便利だったものを教えてください。また留学期間を通し、日本から持参すべきだったもの、持参しなくてもよかったと思うものはありますか。

レトルトの味噌汁などは、Amazonでも買えるので無理して買う必要はないと思います。(少し値段は高いですが)また、お米なども売っているので日本食も作れると思います。

5. 留学にかかる必要経費について教えてください。(現地通貨＝USドル)(例:USドル)

内容	金額	内容	金額
渡航費	100,000	食費	500,000
保険代	100,000	家賃	550,000
予防接種・ビザ代	50,000	教科書代	60,000
交際費(外食等)	270,000	その他	250,000(旅費等)

合計: 1,880,000

6. 文化・習慣の違いなどで気をつけていたことやアドバイス(服装・マナーなど)があれば教えてください。

会計を行う前にはチップ(大体合計料金の15%くらい)を支払うことがマナー。服装に関しては、周りの人はあまり気にしないので、なんでもいいと思います。

## D. 健康管理

1. 周辺の病院や学内での医療サービスについて教えてください。

無料で行ける診療所がキャンパス内にあります。

2. 留学中に通院や入院はしましたか。その際にかかった医療費はいくらでしたか。

行ってないです。

3. 渡航前に必要だった健康診断や予防接種、日本から持参した薬などはありますか。

特にないです。日本からは、胃薬と風邪薬とシップを持っていきました。

### 【留学後：成果や今後の進路について】

1. 交換留学の成果について教えてください。

留学前に設定した目標が達成できたか/留学先での学業や生活を通して学んだこと/留学前に期待した以上に達成できたこととその理由/留学中、特に努力したことや心掛けたこと/留学を終えて変わったことなど

留学前は、語学力の向上と異文化に対する理解を深めるという二つのことを中心に目標としました。その目標に対してはアメリカでの生活を通して自然と達成することができました。留学前半は、向こうの生活に慣れることで大変でした。新しいことの連続で時々理解できないこともありましたが、なんとか生活をすることができました。留学後半は、就職活動や大学の授業の両立で大変でした。アメリカで行う就職活動は、Skype で面談や面接をしてくれる企業を探すのが大変でしたが無事に行うことが出来て良かったです。

留学先では、語学力や異文化に対する理解のほかにも、様々なことを学ぶことが出来ました。その中でもマイノリティーになることの大変さについて学ぶことが出来たことは一番大きかったと思います。日本にいる間は周りは日本人で様々な価値観を共有することができ、快適に過ごすことが出来ましたが、アメリカに行って自分と価値観が違う人と交流することで自分が当たり前だと考えていたことが違っていてお世辞にも快適に過ごすことは難しかったです。その中でストレスや不安など様々なネガティブな感情が生まれましたが、その経験も私自身をさらに強くすることが出来たのではないのかと思います。これからは、留学で得た経験を活かせることができる仕事をして、また機会があれば留学を行いたいと思います。

2. 留学中に達成が出来なかったことやその理由、反省点があれば教えてください。

もう少し、若者が使うような言葉を学べたらよかったですと感じました。  
また、交友関係でも幅広い人たちと交流を深めたかったです。

3. 今後の目標や挑戦したいこと、進路や就職活動について教えてください。

今後は一度働いて、修士号を取るために留学をしたいです。

4. あなたの留学先へ交換留学を考える福井大学生へのメッセージをお願いします。

一学期間でも二学期間でも留学をしないと学べないことはいっぱいあります。しかし、留学先での生活は想像しているよりも大変になることがあるかもしれません。それは生活でも学業でもいろいろな要素があります。僕の場合は、生活面では文化や習慣の違いに苦労しました。また、学業でも朝早くの授業だったり、毎日の多くの課題等に苦労しました。しかし、この大変な経験が今の僕自身をより強くしてくれたと感じますし、この苦労を乗り越えたということが今の自分の地震に繋がっているのではないのかと感じています。なので、私は留学に行きたいのであれば、行くべきだと考えています。留学することで、単位数や就職活動など様々な不安な要素はあるとは思いますが、自分で計画的に考えながら生活していたら乗り越えられると思います。なので、日ごろから留学の事についてしっかりと考えながら学校生活を送ることが大切ではないのかなと思います。